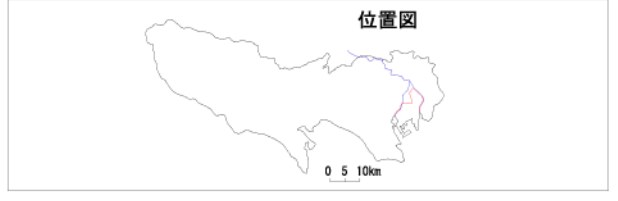


江東内部河川流域浸水予想区域図

※この図は、原図(1/25,000)を縮小・複製したものです。

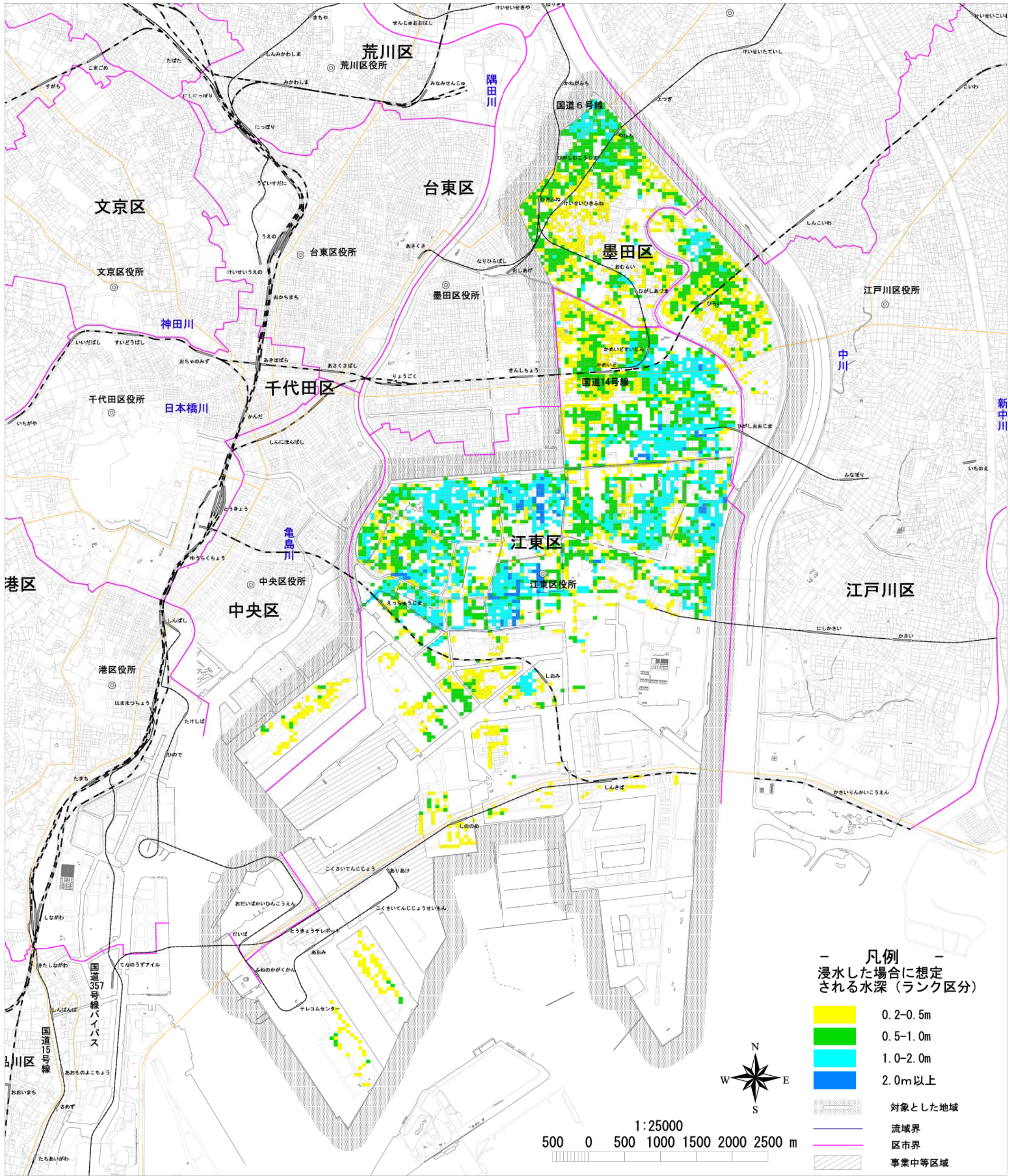
1. 江東内部河川流域浸水予想区域図について
- (1) この図は、江東内部河川流域の一部や、雨水が直接海域へ排水される区域等を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
 - (2) 皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。
 - (3) この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川、洪水調節池及び下水道の整備状況等を考慮しています。
 - (4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。また、図中の「事業中等区域」は、今後土地の形態等が変化すること等から、浸水状況を表示していません。

2. 基本的事項等
- (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会 (城南地区河川及び江東内部河川流域)
 - (2) 作成年月日 平成16年5月26日
 - (3) 対象とした地域 江東内部河川流域の一部や、雨水が直接海域へ排水される区域等
 - (4) 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨 (総雨量 589mm、時間最大雨量 114mm)
 - (5) 関係区市 中央区、港区、墨田区、江東区、品川区、江戸川区
3. 図面の見方のポイント
- 一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所では、地盤が低いため、浸水したときの水深が大きくなるので注意して下さい。
- なお、表示は一边が50メートルのメッシュ(区画)単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111	(代)
東京都下水道局計画調整部計画課	"	"
東京都港湾局臨海開発部開発整備課	"	"
中央区区民部防災課	03(3543)0211	(代)
港区街づくり推進部	03(3578)2111	(代)
墨田区都市計画部都市整備担当土木管理課	03(5608)1111	(代)
江東区土木部水辺と緑の課	03(3647)9111	(代)
品川区まちづくり事業部下水道河川課	03(3777)1111	(代)
江戸川区環境防災部防災課	03(3652)1151	(代)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク区分)

- 0.2-0.5m
- 0.5-1.0m
- 1.0-2.0m
- 2.0m以上

対象とした地域

流域界

区市界

事業中等区域